

子供の運動あそび定着のための官民連携推進事業

アクティブチャイルドプログラム（ACP）を活用したイベント・教室 実施概要

公益財団法人新潟県スポーツ協会

1 事業の目的

新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大に備えた外出自粛により、子供の運動機会が減少し、子供の体力低下と運動習慣の喪失は、今後の心身の成長に大きな影響を及ぼすことが予想されている。

官民連携のもと、スポーツ活動の再開に向けて対応している中、全国のスポーツ少年団並びに総合型地域スポーツクラブをはじめとする子供がスポーツを行う場において、感染リスクを最小限に抑えるとともに、より多くの子供たちが学校や家庭、地域において、自ら身体を動かす習慣を身に付ける機会を提供することは喫緊の課題となっている。

官民が連携して各都道府県においてアクティブチャイルドプログラム（JSP0 - ACP）を活用して、運動遊びを行う環境や日常的にスポーツを行う場を持たない子供たちが身体を動かすことの楽しさと喜びを体験する環境を整えることで運動習慣の定着に至ることを目指す。

2 実施団体で行っていただく内容

- ・アクティブチャイルドプログラムを活用したイベント・教室の運営全般

イベント企画、募集・告知、受付、会場設営、感染予防対策、進行、イベント本体、撤収などのイベント運営全般

- ※イベント・教室の開催に伴う経費は、日本スポーツ協会（以下「JSP0」という。）が定める予算及び対象経費の範囲内について本会が直接執行します。

3 実施条件

イベント・教室の実施にあたっては、以下の項目が必須条件となります。

- ・ACPを活用した内容とし、条件を満たしている講師が指導者となる。

ACP指導者…以下(1)～(5)のいずれかに該当する者とする。(1)～(4)が望ましい)

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">(1) JSP0 公認ジュニアスポーツ指導員（2019年度以降の講習会を受講して取得した者）(2) JSP0 - ACP 講師講習会修了者（及び幼児期からのACP講師講習会修了者）(3) JSP0 - ACP 指導実践研修会修了者(4) JSP0 - ACP の実践指導経験があり、当協会が認めた者(5) 以下の研修会等のうち2つ以上の受講実績がある者<ul style="list-style-type: none">・ JSP0 - ACP 研修会・ 幼児期からのACP普及講習会・ JSP0 - ACP 都道府県普及促進研修会・ 幼児期からのACP都道府県普及促進研修会・ JSP0-ACP E-learning |
|---|

※講師は本会から派遣できますが、クラブ等に該当する指導者がいる場合は、その指導者により講師が可能です。助手は上記のACP要件に該当しない方でも可能です。

- ・ イベント・教室の実施前後で、JSP0が作成したアンケート調査を行う。
- ・ 総合型クラブ、スポーツ少年団などの紹介や加入を促す配布物を配布、設置するなど、運動・スポーツの継続を促進・定着させること（団員加入等）につながる取組を含める。
- ・ 小学生を中心としたイベント・教室とする。（幼児の参加も可）

4 事業実施上の留意事項等

- ・ この事業は、日本スポーツ協会から本会への委託事業（国庫補助事業）として実施する。
- ・ 実施団体は共催、主管、協力等の形で本会と連携して事業実施する。
- ・ 参加者及び運営関係者ともに新型コロナウイルス感染症対策に協力する。
- ・ 参加費は無料とする。
- ・ イベント・教室の開催時期は7月～11月とする。
- ・ 普段スポーツを行っていない子供の参加を促すよう工夫し、参加対象者を幅広く募る。（総合型クラブやスポーツ少年団に所属している子供のみを対象にするなど、参加者が特定の団体に所属する者に限るような募集は行わない。）
- ・ 運営スタッフ謝金については、スタッフ個人に支払うか実施団体にまとめて雑役務費として支払う。
- ・ 感染対策用品、ACPグッズ等は本会で用意する。